

令和 6 年度第 7 回天竜区協議会地域課題

質問(意見)項目	中山間地域振興にかかわる施策事業の予算執行について
質問(意見)内容	1 中山間地域まちづくり事業 ア 過去 5 年間（2023 年度まで）の予算と予算執行率（採用された事業数とそれぞれの助成金額）。 イ 採用された事業の概要。 ウ 執行率が低い場合は、その主な要因は何か。また、執行率を上げるための取り組みをどう考えているか。「使いにくい」助成事業となっているのではないか。
担当課（回答）	市民協働・地域政策課中山間地域振興担当（連絡先 922-0200）
回答	ア、イ ⇒別紙 1 参照 ウ <u>（要因）</u> ・地域から多くの事業を提案いただいても対応できるよう当初予算額は余裕をみて 1 億円を計上している。なお、執行状況に応じて補正予算を組んでいる。 ※執行率についてはアの回答を参照。 <u>（多くの事業提案をいただくための取り組み）</u> ・市の HP、SNS 等を通じた事業の周知に加え、地域団体や関連大学へ募集案内資料の送付を行うなど事業の PR に努めている。 ・「まちづくりスクール in 里山」事業として年 1 回、地域で活動している方々を対象に今後の地域活動のヒントとなるものをテーマとして研修を行っている。 <u>（「使いにくい」助成事業の意見に対する回答）</u> ・中山間地域まちづくり交付金事業は、中山間地域活動団体または地域運営団体を対象として、 ① 申請条件に団体設立日から起算して 3 年以上経過していること。 ② 申請日を含む事業年度の前 3 事業年度の活動について、特定非営利活動に係る事業における収入及び事業費が、それぞれ 33 万円以上であること。 ③ 浜松市特定非営利活動促進法施行条例第 8 条に基づき、事業報告書等の提出をしていること。 などの一定の要件を設けている。今後、地域団体等からの御意見も伺いながら多くの事業提案をいただけるよう条件の緩和など検討を進めていきたいと考えている。

ア 過去5年間(R1～R5年度)の予算総額 95,904,000円

※各年度、採択事業への交付金額に合わせて、不用額の減額補正を組んでいる。

採択事業数 計 6 件

予算執行率（決算総額）77,425,000円/（予算総額）95,904,000円≒80.73%

※各事業の助成金額については下記に表記

イ 浜松市中山間地域まちづくり事業採択事業の概要等(R1→R5)

	令和元年度		令和2年度
採択件数	2件		1件
予算額	18,000,000円		27,904,000円
事業名	みさくぼの自然活用と文化再生まちづくり事業	健康長寿の邑くんま事業	佐久間アワビプロジェクト
事業期間	令和元年10月1日から令和5年3月31日まで(4カ年)	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5カ年)	令和2年7月1日から令和5年6月30日まで(3カ年)
交付団体	特定非営利活動法人山に生きる会	特定非営利活動法人夢未来くんま	特定非営利活動法人がんばらまいか佐久間
交付金額	7,721,000円	10,000,000円	27,904,000円
事業概要	水窪地域内の文化（郷土料理を含む）・自然・史跡等の環境を整備し、水窪の素晴らしさを都市部に発信する事業。	ヴェリーファームや森林ウォークを実施し、都市部の人々を熊地域に呼び込み、熊地域の人々が元気に生き生きとした持続可能な地域づくりを目指す事業。	アワビの養殖の安定的な飼育・管理体制を構築し、地域の新たな産業を創出する事業。

	令和3年度		令和5年度
採択件数	2件		1件
予算額	40,000,000円		10,000,000円
事業名	鎮玉未来世代応援プロジェクト	明日の龍山に繋ぐ事業	水窪空き家管理・活用事業
事業期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日まで(4カ年)	令和4年4月1日から令和10年3月31日まで(6カ年)	令和5年10月2日から令和8年9月30日まで(3カ年)
交付団体	特定非営利活動法人ひずるしい鎮玉	特定非営利活動法人ほっと龍山	特定非営利活動法人まちづくりネットワークWILL
交付金額	10,000,000円	11,800,000円	10,000,000円
事業概要	カフェを整備し、子育て世代の雇用の場づくりや、地元産のPRを行う。その他耕作放棄地対策、移住促進を行う事業。	買い物や外出が困難な高齢者等の為、買い物や通院、外出の支援を行う事業。	水窪地域の空き家の調査を実施して空き家情報を一元化し、空き家の管理及び活用事業を実施することで、地域の空き家問題を解決する事業

※令和4年度は、採択事業なし。

令和 6 年度第 7 回天竜区協議会地域課題

質問(意見)項目	中山間地域振興にかかわる施策事業の予算執行について
質問(意見)内容	2 市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ア 過去 5 年間（2023 年度まで）の予算と予算執行率（採用された事業数とそれぞれの助成金額）。 イ 執行率が低いという事をどのように捉えているか。また、執行率を上げるための取組みをどう考えるか。 ウ 再度、再々度申請した事業はいくつあるか。 エ 事業実施後の事業者からの声や意見について報告は必要ないか。
担当課（回答）	区振興課（連絡先 922-0013）
回答	ア ⇒別紙 2 参照 イ 執行率が低い要因と向上に向けた取組み 近年の執行率は大変少ないと認識している。コロナ禍での事業控えや、会議など人が集うことが少なく、事業を案内する機会が減少していたことが影響していると考えられる。令和 6 年度は申請が増加しており、回復傾向にあると捉えている。 今後は、従来からのチラシ配架やホームページでの案内に加え、コミュニティ担当職員が積極的に地域住民と関わり、地域の課題解決に向け取り組んでいく。 ウ 再度、再々度の申請件数（別紙 2 の網掛け部分） 18 件の申請のうち、2 回目：5 件 3 回目：0 件 エ 事業実施後の事業者からの声や意見 実績報告書受領時に、事業者の感想を聴取している。個々の内容については、区協議会への報告は行っていないが、申請に至らなかった事業者の声も含め、職員間で共有し、よりよい事業になるようブラッシュアップを図っている。

別紙 2

地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」提案実績

年度	予算額（円）	執行率	件数	執行額計（円）	補助額（円）
H31	4,400,000	50.64%	6	2,228,000	129,000 ※
					1,200,000 ※
					241,000 ※
					110,000
					428,000
					120,000
R 2	4,000,000	28.45%	3	1,138,000	107,000
					471,000
					560,000 ※
R 3	3,500,000	21.00%	3	735,000	80,000 ※
					487,000
					168,000
R 4	3,500,000	98.94%	4	3,463,000	901,000
					688,000
					315,000
					1,559,000
R 5	3,500,000	17.97%	2	629,000	447,000
					182,000

※補助額の網掛けは、2年目の申請のもの